

## 船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第77号	
事故等種類	衝突（消波ブロック）	
発生日時	平成21年3月6日 19時40分ごろ	
発生場所	静岡県御前崎港西防波堤（消波ブロック） （概位 北緯34°37.9′ 東経138°13.6′）	
事故等調査の経過	平成21年3月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 貨物船 <sup>きよしお</sup> 清潮丸、499トン 船舶番号、船舶所有者等 140474、鈴與株式会社、若葉汽船有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	バルバスバウ先端部凹損及びき裂 防波堤及び消波ブロック破損、ゼニライト型灯浮標損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、御前崎港に入港するため同港入口付近に設置された工船用灯浮標を避けながら入港しようとしたところ、御前崎港西防波堤東灯台（以下「東灯台」という。）を見落として西防波堤に気付くのが遅れ、回避動作をとったものの間に合わず、平成21年3月6日19時40分ごろ、バルバスバウ先端部が同防波堤消波ブロックに衝突した。衝突後、後進の際、同灯浮標に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 雨、風向 北西、風力 2	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、工船用灯浮標を避けながら御前崎港に入港しようとした際、東灯台を見落として西防波堤に向かって航行していることに気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が工船用灯浮標を避けながら御前崎港に入港しようとした際、東灯台を見落としたため、西防波堤に向かって航行していることに気付かず、西防波堤消波ブロックに衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	